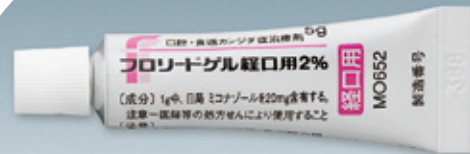


フロリードゲル経口用2%を
使用されている方へ



このお薬を服用中に他の病院にかかる場合には、下の内容を主治医又は薬剤師の方にお知らせください。

この方は現在、抗真菌剤 ミコナゾール(一般名)を服用しています。

ミコナゾールと併用してはいけない薬剤

- ワルファリンカリウム
- ピモジド
- キニジン
- トリアソラム
- シンバスタチン
- アゼルニジピン
- ニソルジピン
- ブロンサンセリン
- エルゴタミン酒石酸塩
- ジヒドロエルゴタミンメシル酸塩
- リバーロキサパン
- アスナプレビル
- ロミタビドメシル酸塩

ミコナゾールとの併用に注意すべき薬剤

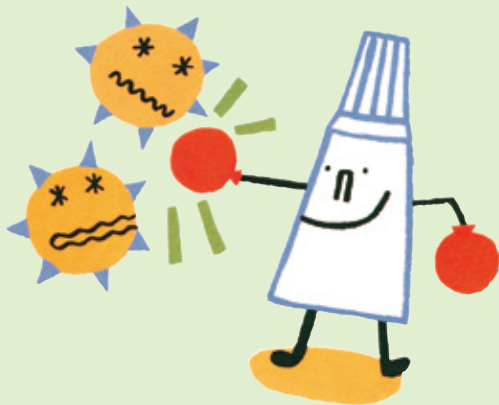
- | | | |
|--|--------------------------------------|---|
| ●経口血糖降下剤
(グリベンクラミド
グリクラジド
アセトヘキサミド 等) | ●アトルバスタチン | ●メチルプレドニゾロン |
| ●フェニトイン | ●ビンカルカロイド系
抗悪性腫瘍剤
(ピンクリスチン等) | ●セレギリン |
| ●カルバマゼピン | ●ジヒドロビリジジン系
カルシウム拮抗剤
(ニフェジピン等) | ●エバスチン |
| ●ドセタキセル | ●ベラパミル | ●イマチニブメシル酸塩 |
| ●バクリタキセル | ●シルデナフィル | ●ジンピラミド |
| ●イリノテカン塩酸塩水和物 | ●アルプラゾラム | ●シロスタゾール |
| ●シクロスポリン | ●ミダゾラム | ●HIVプロテアーゼ阻害剤
(インジナビル硫酸塩
エタノール付加物
サキナビルメシル酸塩
リトナビル 等) |
| ●タクロリムス水和物 | ●プロチゾラム | |

不明な点がありましたら、主治医か薬剤師にご相談ください。

病医院名

このお薬は、口や食道に増殖したカンジダ菌(カビの一種)を殺菌するものです。必ずしも直接患部に塗る必要はなく、口の中に一定時間含んで、さらにお薬を舌でぬりひろげて頂ければ、十分な治療効果が期待できます。

ここでは、口の中に症状がある場合と、食道に症状がある場合のそれぞれ標準的なご使用方法をお示しますが、主治医から特に指示がある場合には、それに従ってください。



この経口用剤の効果的な使い方

- 1** まず、うがいをして口の中を清潔にしてください。



- 2** キャップ先端のところがった部分でチューブに穴をあけて下さい。



3 お薬の含み方

ここでは、標準的なお薬の含み方を紹介します。主治医から指示されたお薬の一回量が多い場合は、少しずつ分けて口に含むようにして下さい。

例1. 直接チューブから



例2. 清潔なスプーンを用いる



例3. よく洗った指先で



- 4** 主治医から、**口腔内**にカンジダ菌(カビの一種)が生えているといわれた方

(例えば、口の中に白いコケ状のものがある、赤くはれたり、飲食物がしみる・痛むなどの症状がある方)

- お薬を含んだら、舌でまんべんなく口の中にぬりひろげて下さい。
- この状態で、できるだけ長く口の中に含んだあと飲み込んでください。
- また入れ歯の方は、よく洗浄して入れ歯にも少しお薬を付けましょう。



主治医から、**食道**にカンジダ菌(カビの一種)が生えているといわれた方

(口の中に異常が見られない方)

お薬を5分程度口の中に含んだあとで、少しずつ飲み込んで下さい。

5分



- 5** 服用後、少なくとも1時間位は、うがい、歯みがき、飲食をしないようにして下さい。



ご注意

- 特に、高齢者、小児の方は、お薬を飲み込むときに気管に入り、呼吸困難などを起こすおそれがありますので、ご注意下さい。

- チューブを飲み込まないように、充分にご注意下さい。
- 目には使用しないで下さい。
- 小児の手の届かない所で、高温をさけて涼しい場所に保管して下さい。

